

2026年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月10日

上場会社名 ニッケ(日本毛織株式会社) 上場取引所 東
 コード番号 3201 URL https://www.nikke.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 長岡 豊
 問合せ先責任者(役職名) 経営戦略センター経理室長(氏名) 石田 保史 TEL 06-6205-6635
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年11月期第1四半期の連結業績(2025年12月1日~2026年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期第1四半期	28,790	0.5	2,268	3.0	2,620	6.8	2,116	28.6
2025年11月期第1四半期	28,649	15.5	2,203	16.7	2,454	16.2	1,645	△9.0

(注) 包括利益 2026年11月期第1四半期 7,294百万円(227.8%) 2025年11月期第1四半期 2,225百万円(△32.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期第1四半期	31.59	—
2025年11月期第1四半期	23.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年11月期第1四半期	199,333	137,584	68.8	2,045.49
2025年11月期	189,756	132,152	69.4	1,964.90

(参考) 自己資本 2026年11月期第1四半期 137,054百万円 2025年11月期 131,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	17.00	—	30.00	47.00
2026年11月期	—	—	—	—	—
2026年11月期(予想)	—	18.00	—	32.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年11月期の連結業績予想(2025年12月1日~2026年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	8.9	13,000	9.1	13,400	3.3	9,500	4.5	141.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社(社名) 株式会社カコテクノス、除外 0社(社名)
サンテック株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年11月期1Q	74,278,858株	2025年11月期	74,278,858株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年11月期1Q	7,275,715株	2025年11月期	7,275,584株
-------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年11月期1Q	67,003,206株	2025年11月期1Q	68,960,111株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料記載の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、上記の予想と実績との間には、今後の様々な要因によって差異が生じる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(第1四半期連結累計期間)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(第1四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(収益認識関係)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

ニッケグループは、中長期ビジョン「ニッケグループRN（リニューアル・ニッケ）130ビジョン（2017～2026年度）」（以下「RN130ビジョン」という）において、各事業が魅力的な事業を創造し、今後の更なる企業価値向上に向けて、永続的な成長と発展を目指すことを掲げております。

当連結会計年度は、「RN130 ビジョン」の最終フェーズとなる「RN130 第3次中期経営計画（2024～2026年度）」の最終年度であり、ビジョン達成に向けた総仕上げの一年となります。国内外の経済環境は先行き不透明な状況が続いておりますが、この様な環境変化にしなやかに対応することで、過去最高の売上高、各利益を更新すると共に、「RN130 ビジョン」の実現に向けた施策を実行してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高28,790百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益2,268百万円(前年同期比3.0%増)、経常利益2,620百万円(前年同期比6.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,116百万円(前年同期比28.6%増)となりました。

産業機材事業で当期から株式会社カコテクノス（以下「カコテクノス」）が連結業績に寄与したこと等により増収、また人とみらい開発事業が好調だったこと等により増益となりました。

各事業セグメントの概況は以下のとおりです。

①衣料繊維事業

衣料繊維事業の当第1四半期連結累計期間の業績は売上高6,183百万円(前年同期比2.6%増)、営業損失49百万円(前年同期は営業利益94百万円)となりました。

(ユニフォーム分野)

学校制服用素材は、前期から続く流通在庫過多の影響により、不調でした。官公庁制服用素材は、警察向けは前年同期並み、消防向けは低調でしたが、官庁向けが好調で、全体では前年同期並みでした。一般企業制服用素材は、大口物件の納品があり好調でした。

(テキスタイル分野)

一般衣料用素材は、国内では、スーツ生地等の販売が不調でした。海外では、欧米向けの販売が伸長し好調でした。ニット関連は、製品の販売は好調でしたが、糸・編地の販売は、不調でした。

②産業機材事業

産業機材事業の当第1四半期連結累計期間の業績は売上高9,508百万円(前年同期比8.9%増)、営業利益547百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

(モビリティ関連分野)

自動車向けの不織布等は、前年同期並みでした。エアバッグ用縫製糸等の資材は、顧客からの引き合いが増加し好調でした。車載電装品他製造ラインのファクトリーオートメーション設備は、顧客の設備投資抑制の影響により受注が減少傾向にあり、不調でした。当期より連結範囲に含めたカコテクノスの売上が貢献し、全体としては増収となりました。

(環境関連分野)

フィルター資材等の環境・エネルギー関連資材は、低調でした。

(その他産業関連分野)

半導体関連装置や画像検査装置は、顧客の設備投資抑制の影響により受注が減少傾向にあり、不調でした。

OA向け資材・その他工業用資材は、堅調でした。

(生活関連分野)

ラケットスポーツ関連は、バドミントンガットの新品が好評だった前年同期との比較では低調でした。フィッシング関連は、低調でした。楽器用フェルトは、中国市況低迷の影響を受け不調だった前年同期との比較では増収となりました。衛生材料用不織布は、新規案件の引合いもあり堅調でした。

③人とみらい開発事業

人とみらい開発事業の当第1四半期連結累計期間の業績は売上高6,431百万円(前年同期比1.3%減)、営業利益1,856百万円(前年同期比17.3%増)となりました。

(商業施設運営分野)

商業施設運営は、一部テナントとの契約形態変更に伴い減収となりましたが、イベント企画や新規店舗開店の効果等から来館者数が増加しました。自社所有外の商業施設におけるプロパティマネジメント及びコンサルティング業務は、前年同期並みでした。

(不動産開発・建設分野)

不動産賃貸事業は、高い入居率を維持し安定した収益を確保するとともに、2025年に竣工したオフィスビル「八重洲通フィルテラス(東京都中央区)」や賃貸住宅「SAVE 夙川(兵庫県西宮市)」が収益に貢献したこと、八重洲通フィルテラス竣工に伴う開業経費が当期は発生しなかったことから、増収増益となりました。ソーラー事業は、前年同期並みでした。建設関連は、建築資材及び人件費の高騰が継続しているものの、工事案件が着実に完工し堅調でした。

(ライフサポート分野)

保育関連は、一部施設の閉鎖等に伴い減収となりました。介護関連は、前年同期並みでした。スポーツ関連は、ゴルフは天候の影響も受け低調でしたが、テニスは堅調でした。

(通信及び新規サービス分野)

通信・新規サービス分野は、堅調でした。

④生活流通事業

生活流通事業の当第1四半期連結累計期間の業績は売上高5,539百万円(前年同期比13.6%減)、営業利益248百万円(前年同期比26.8%減)となりました。

(寝装品及び業務用品分野)

寝装品は、低採算商品の整理・縮小を進めたことで売上は不調でした。業務用品は、航空機内膝掛け等の受注が増加し好調でした。

(生活雑貨分野)

家具類販売は、前年同期並みでした。100円ショップ向け等の雑貨販売は、不調でした。生活家電は、前年同期を上回りました。フィルム関連は、学校用タブレット向けやゲーム機向けの販売が増加し好調でした。

(ホビー・クラフト分野)

スタンプ販売は、年賀商材の減少により不調でした。スタンプ用インク販売は、海外販売の減少により不調でした。乗馬用品販売は、前年同期を上回りました。

(その他)

保険代理店は、新商品の販売が寄与し好調でした。コンテナ販売は、受注減少により不調でした。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(流動資産)

当第1四半期連結会計年度における流動資産は96,397百万円(前連結会計年度比4.0%増)となりました。その主な内容は、現金及び預金の増加3,817百万円や棚卸資産の増加2,653百万円等であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計年度における固定資産は102,936百万円(前連結会計年度比6.0%増)となりました。その主な内容は、投資有価証券の増加3,925百万円や土地の増加590百万円等であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計年度における流動負債は36,725百万円(前連結会計年度比3.6%増)となりました。その主な内容は、短期借入金の増加3,917百万円や仕入債務の増加621百万円等であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計年度における固定負債は25,023百万円(前連結会計年度比12.9%増)となりました。その主な内容は、繰延税金負債の増加2,710百万円や退職給付に係る負債の増加130百万円等であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計年度における純資産は137,584百万円(前連結会計年度比4.1%増)となりました。その主な内容は、その他有価証券評価差額金の増加5,002百万円や利益剰余金の増加253百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年1月15日公表の予想数値より変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,023	32,840
受取手形、売掛金及び契約資産	27,637	26,030
有価証券	2,300	1,300
商品及び製品	18,955	19,875
仕掛品	6,738	7,225
原材料及び貯蔵品	5,046	6,294
その他	3,067	2,916
貸倒引当金	△80	△85
流動資産合計	92,689	96,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,146	26,326
機械装置及び運搬具(純額)	6,959	6,648
土地	18,552	19,143
建設仮勘定	481	1,040
その他(純額)	699	748
有形固定資産合計	52,839	53,907
無形固定資産		
のれん	440	401
その他	1,417	1,483
無形固定資産合計	1,858	1,885
投資その他の資産		
投資有価証券	37,066	40,992
長期貸付金	2	2
破産更生債権等	50	44
長期前払費用	214	203
退職給付に係る資産	1,840	1,870
繰延税金資産	1,533	1,263
その他	1,744	2,843
貸倒引当金	△83	△77
投資その他の資産合計	42,369	47,143
固定資産合計	97,067	102,936
資産合計	189,756	199,333

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,783	10,405
短期借入金	11,602	15,520
1年内償還予定の社債	18	18
未払法人税等	2,398	866
賞与引当金	2,037	1,112
製品保証引当金	138	138
その他の引当金	3	9
その他	9,450	8,654
流動負債合計	35,433	36,725
固定負債		
社債	23	23
長期借入金	2,600	2,566
繰延税金負債	8,897	11,607
退職給付に係る負債	2,283	2,413
長期預り敷金保証金	6,983	7,044
資産除去債務	283	277
その他	1,099	1,090
固定負債合計	22,170	25,023
負債合計	57,603	61,748
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,465	6,465
資本剰余金	3,910	3,910
利益剰余金	110,766	111,020
自己株式	△7,430	△7,430
株主資本合計	113,712	113,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,144	20,147
繰延ヘッジ損益	154	212
為替換算調整勘定	1,283	1,399
退職給付に係る調整累計額	1,359	1,329
その他の包括利益累計額合計	17,942	23,088
非支配株主持分	498	530
純資産合計	132,152	137,584
負債純資産合計	189,756	199,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
売上高	28,649	28,790
売上原価	20,910	20,869
売上総利益	7,739	7,921
販売費及び一般管理費	5,536	5,652
営業利益	2,203	2,268
営業外収益		
受取利息	17	22
受取配当金	293	367
持分法による投資利益	26	21
その他	59	83
営業外収益合計	395	494
営業外費用		
支払利息	33	38
為替差損	19	15
租税公課	21	22
社宅経費	18	18
その他	52	48
営業外費用合計	144	143
経常利益	2,454	2,620
特別利益		
投資有価証券売却益	-	510
特別利益合計	-	510
特別損失		
減損損失	15	-
事業構造改善費用	2	14
特別損失合計	18	14
税金等調整前四半期純利益	2,435	3,117
法人税、住民税及び事業税	537	821
法人税等調整額	244	169
法人税等合計	781	990
四半期純利益	1,653	2,126
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,645	2,116

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	1,653	2,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	481	5,002
繰延ヘッジ損益	193	75
為替換算調整勘定	△122	88
退職給付に係る調整額	△2	△30
持分法適用会社に対する持分相当額	22	30
その他の包括利益合計	571	5,168
四半期包括利益	2,225	7,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,193	7,262
非支配株主に係る四半期包括利益	32	32

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、(株)カコテクノス及びサンテック(株)を連結の範囲に含めております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注3)	調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	衣料繊維 事業	産業機材 事業	人とみらい 開発事業	生活流通 事業	合計			
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	6,024	8,728	6,514	6,410	27,677	971	—	28,649
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	53	19	171	17	261	—	△261	—
計	6,077	8,748	6,686	6,427	27,939	971	△261	28,649
セグメント利益	94	553	1,582	339	2,570	80	△448	2,203

(注) 1. セグメント利益の調整額△448百万円には、セグメント間取引消去△27百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△421百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器販売等を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失及びのれん等の重要な変動について、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注3)	調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	衣料繊維 事業	産業機材 事業	人とみらい 開発事業	生活流通 事業	合計			
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	6,183	9,508	6,431	5,539	27,662	1,128	—	28,790
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	53	21	230	18	323	—	△323	—
計	6,236	9,529	6,661	5,557	27,985	1,128	△323	28,790
セグメント利益 又は損失(△)	△49	547	1,856	248	2,602	84	△418	2,268

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△418百万円には、セグメント間取引消去△17百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△401百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器販売等を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	976百万円	1,103百万円
のれんの償却額	60	38

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	衣料繊維 事業	産業機材 事業	人とみらい 開発事業	生活流通 事業	合計		
売上高							
(1)顧客との契約から生じる収益	6,003	8,693	5,577	6,410	26,684	960	27,645
(2)その他の収益(注2)	20	35	937	—	992	10	1,003
計	6,024	8,728	6,514	6,410	27,677	971	28,649

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器販売等を含んでおります。

2. 「その他の収益」はリース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	衣料繊維 事業	産業機材 事業	人とみらい 開発事業	生活流通 事業	合計		
売上高							
(1)顧客との契約から生じる収益	6,162	9,456	5,426	5,539	26,584	1,118	27,703
(2)その他の収益(注2)	21	51	1,004	—	1,077	9	1,087
計	6,183	9,508	6,431	5,539	27,662	1,128	28,790

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器販売等を含んでおります。

2. 「その他の収益」はリース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。